

誤り率測定器

MP1201C

40 Hz～1.2 MHz



デジタルシステムの開発・製造・保守に



- ビット誤り率、誤りパルス数の測定
- 擬似ランダム(9段/15段)、固定(1010...)の測定パターン
- エラー挿入が可能
- 自動同期のオン/オフが可能
- プリント出力機能付

MP1201Cは40 Hz～1.2 MHzのクロック周波数で動作し、小型で取扱いが容易です。送信部と受信部で構成されています。送信部は、実回線に近いM系列擬似ランダム信号を送出。受信部は、被測定信号の誤り率をLEDに表示します。また、GPIBも標準装備しています。デジタル無線システムの受信感度ほか、デジタル伝送システムのビット誤り率が測定でき、システムの開発・製造・保守に適しています。

規格

| 送信部 | 内部クロック出力 | 周波数：100 Hz、300 Hz、600 Hz、1.2 kHz、2.4 kHz、4.8 kHz、8 kHz、9.6 kHz、16 kHz、32 kHz 精度： ±50 ppm |
|-----|------------------|---|
| | 外部クロック入力 | 動作周波数：40 Hz～1.2 MHz、入力レベル：TTL、入力インピーダンス：ハイインピーダンス、コネクタ：BNC |
| | 出力パターン | 擬似ランダムパターン：2 ⁹ -1ビット、2 ¹⁵ -1ビット 固定パターン：“1010”の繰り返し |
| | NRZ出力(クロック、パターン) | 動作周波数：40 Hz～1.2 MHz、出力レベル：TTL、負荷：75 Ω、コネクタ：BNC |
| | パターン同期出力 | 出力レベル：TTL、負荷：75 Ω、コネクタ：BNC |
| 受信部 | NRZ入力(クロック、パターン) | 動作周波数：40 Hz～1.2 MHz 入力レベル：TTL 入力インピーダンス：ハイインピーダンス コネクタ：BNC |
| | 測定パターン | 擬似ランダムパターン：2 ⁹ -1ビット、2 ¹⁵ -1ビット、固定パターン：“1010”の繰り返し |
| | 誤りパルス検出法 | バイナリエラー：ビットパターン比較 |

| | | |
|--------|-----------|---|
| 受信部 | 誤り率測定 | 表示：1 × 10 ⁻⁶ ～9.99 × 10 ⁻¹ (LED：仮数3桁、指数1桁) 測定時間：10 ² 、2556、10 ⁴ 、10 ⁵ 、10 ⁶ ビット 測定休止時間：0.5 s、 |
| | 誤りパルス計数測定 | 表示：0～9.99 × 10 ⁵ (LED：仮数3桁、指数1桁) 測定時間：スタート/ストップのキーで設定 |
| | 誤りパルス出力 | 符号形式：RZ、出力レベル：TTL、負荷：75 Ω、コネクタ：BNC |
| | パターン同期出力 | 出力レベル：TTL、負荷：75 Ω、コネクタ：BNC |
| | プリンタ出力 | 誤り率測定：測定終了時に出力 誤りパルス測定：ストップキーを押すと出力 出力データフォーマット： ステータス情報コード、カウンティングタイムコード、測定値(仮数3桁、指数1桁) |
| 電源 | | AC 100 V ±10 %、50/60 Hz、50 VA |
| 動作温度範囲 | | 0～+50 |
| 寸法・質量 | | 426(W) × 88(H) × 451(D) mm、15 kg |
| EMC | | EN61326：1997/A1：1998 (クラス A) EN61000-3-2：1995/A2：1998 (クラス D)に適合 EN61326：1997/A1：1998 (付属書 A)に適合 |
| LVD | | EN61010-1： 1993/A2：1995 (設置カテゴリII、汚染度 2)に適合 |

オーダリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、型名・記号、品名、数量をご指定ください。

| 型名・記号 | 品名 |
|---------|---|
| MP1201C | 一本 本体 誤り率測定器 |
| J0133L | 標準付属品一 |
| J0017F | 同軸コード(3CA-P2 × RG-55/U × 3CA-P2)、2 m：2本 |
| J0266 | 電源コード、2.6 m：1本 |
| F0006 | アダプタ(3極 2極プラグ)：1個 |
| W0746AW | ヒューズ、0.63 A：2個 MP1201C 取扱説明書：1部 |
| B0333A | 応用部品一 ラックマウントキット |